



平成 26 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 セーラー万年筆株式会社
代表者名 代表取締役社長 中島 義雄
(コード番号 7992 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 比佐 泰
(TEL 03-3846-2651)

平成 25 年 12 月期業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 7 月 31 日に公表した業績予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,145	百万円 81	百万円 41	百万円 5	円銭 0.08
今回実績 (B)	5,525	△287	△311	△359	△5.58
増減額 (B-A)	△620	△368	△352	△364	—
増減率 (%)	△10.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	6,452	47	△26	△126	△2.18

平成 25 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,721	百万円 △20	百万円 △25	円銭 △0.40
今回実績 (B)	5,365	△323	△428	△6.66
増減額 (B-A)	△356	△303	△403	—
増減率 (%)	△6.2	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	6,222	△58	△176	△3.06

1. 業績予想の修正理由

国内企業の設備投資は予想以上に慎重で、かつ競争も激化したため、ロボット機器事業を中心に、売上が大きく落ち込みました。

売上高は当初予想を連結は 10.1%、個別は 6.2% 下回ることとなり、利益面におきましては、連結当期純利益が△359 百万円、個別当期純利益は△428 百万円となる見込みです。

2. 特別損失の計上

ロボット機器事業において、子会社「写楽精密機械 (上海) 有限公司」でのロボット製造を取りやめたことに伴い、特別損失として、減損損失及び事業整理損 21 百万円 (連結) (個別では、関係会社株式評価損及び事業整理損 101 百万円) を計上いたします。ロボット事業の海外生産は、台湾の明緻精密股份有限公司に生産委託し、写楽精密機械 (上海) 有限公司は、販売・サービスの拠点に特化してまいります。

以上